

イノシシ被害について

近年、イノシシによる地面の掘り起こしが問題となっています。

【考えられる原因】

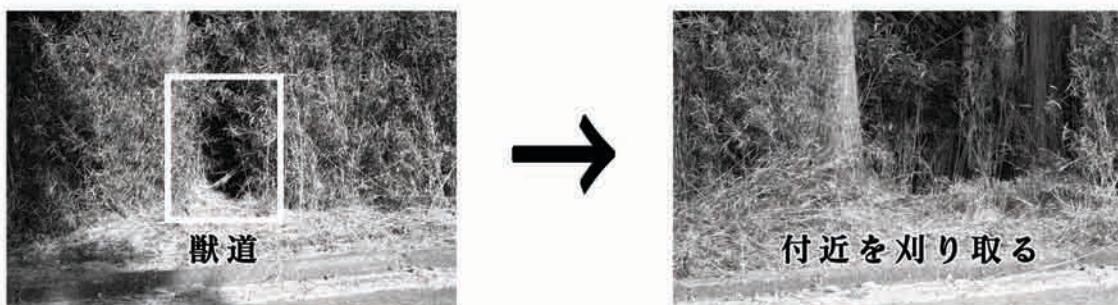
伊豆の国市内における近年の捕獲数は例年通りであり、個体数が増えているわけではない。つまり、タウン内環境がイノシシにとって好む状態になってきている。

【イノシシの性質】

- ・本来は臆病で慎重なため、人前にはめったに姿を現さない
- ・見通しの悪い藪などを好む
- ・ほぼ決まった獣道を使用する
- ・臭いに敏感

【有効と思われる対策法】

- ・獣道付近の草木を刈り取る(下図参照)
- ・自宅付近の藪を手入れする
- ・カイエンパウダー(唐辛子粉末)を被害箇所に撒く



【まとめ】

長年の自然環境の侵食により、野生動物にとってタウンへのアクセスが良くなっています。市町による有害鳥獣駆除はあくまで対処療法なので、抜本的な解決には至りません。重要なのは「イノシシが近寄りづらい環境を作ること」です。少しの環境の変化に対しても、イノシシは過敏に反応します。ですので、上図のように分かりやすい獣道などは、その周辺を刈り取るだけで効果があると思われます。職員も可能な限り整理していますが、住人全員が対処することにより、より早く結果に繋がります。何卒ご協力ををお願い致します。